

NGV Information

天然ガス自動車

【発行】東邦ガス株式会社 天然ガス自動車推進グループ 【制作協力】名古屋市環境局地域環境対策部大気環境対策課

第9回グリーン物流パートナーシップ会議で天然ガストラックを活用した物流が表彰されました

グリーン物流パートナーシップ会議は、荷主・物流事業者が連携・協同することで物流部門の温暖化対策を行なうために、日本ロジスティクスシステム協会・経済産業省・国土交通省などが立ち上げたものです。昨年12月10日に開催された第9回会議では、天然ガストラックを活用し、同時にミルクラン(巡回)方式の共同輸送・モーダルシフトを導入した越野運送様(本社 大阪市)が『国土交通大臣表彰』を、天然ガストラックを東京～大阪間の都市間輸送に活用しCO₂を含め環境負荷低減に大きく貢献したパナソニックロジスティクス様(本社 摂津市)が『経済産業省商務流通審議官表彰』を受けられました。天然ガストラックが全国の物流で活用され、評価されております。

詳細はグリーン物流パートナーシップ会議ホームページをご確認ください。

<http://www.greenpartnership.jp>



日本唯一の長距離用大型天然ガストラック活用と東京～大阪間共同ラウンド運行による運送距離削減で、環境に大きく貢献。

省資源化率 ▲90% CO₂排出量 ▲43t/年

粒状物質ゼロ



大型CNGトラック受注開始 平成23年2月1日～

CNG車の改造メーカーである協同(本社 埼玉県行田市)さまは、ポスト新長期規制に適合した「大型CNGトラック」を国内で初めて開発し、2月1日から受注を開始しました。このトラックは、CNG車としては国内最大級であり、最大積載量13トン超を確保しています。また、推定航続距離は500kmとなっており、CNG車での長距離輸送が可能となります。このため、物流業界でも重要課題であるCO₂排出削減につながる手段として、今後の普及が期待されています。

ホームページ <http://www.kyodo-g.co.jp>

車両諸元

【型式】	LKG-CYJ774A改
【車体寸法】	長：11.960m 幅：2.495m 高：3.785m
【最高出力】	258kw(350PS) / 2150rpm
【最大トルク】	1255Nm(128kg) / 1250rpm
【CNG容量】	721ℓ(144m ³)
【航続距離】	約500km
【改造費】	920万円(税別)※国の補助金を適用することができます。
【最大積載量】	13,300kg
【排出ガス】	CO：0.57g/kWh NMHC：0.00g/kWh NOx：0.45g/kWh

昨年11月1日に開催された「東京国際環境会議2010」で天然ガストラックの可能性についてパネルディスカッションをされた慶應義塾大学大学院の金谷先生が『世界を変える、クールソリューション』と題し、「低炭素社会の新しい競争と選択」について、ダイヤモンド社から著書を発行されました。天然ガス自動車の可能性や、今、なぜ天然ガスなのかなど低炭素社会に向かう日本のこれからの戦略について判りやすくまとめられています。

PRESENT

東邦ガスでは、インフォメーション読者の皆さまにも是非お読みいただきたいと思い、先着30名の方にプレゼントさせていただきます。ご希望の方は、①お名前、②ご住所、③職業・会社名、④電話番号、⑤NGV Information-2011春号-の感想、⑥今後「NGV Information」に掲載を希望する内容やご意見をご記入いただき、天然ガス自動車推進グループ共用メールアドレス(4ページに記載)までEメールしてください。先着順でお送りいたします(送料は弊社で負担いたします)。お一人さま1冊とさせていただきます。

「バイフューエル車のユーザー紹介」

「今年度は17社のお客さまに合計※25台のプロボックスバイフューエル車を導入していただきました。ありがとうございました!!」

※弊社の導入台数は含みません



充填口

スイッチユニット
燃料の切り替えだけでなく
残圧表示や瞬間燃費表示も可能

今まで「近隣にエコ・ステーションがない!」、「CNG専焼車は遠出の際にガス欠が心配!」ということで導入に慎重であったお客さまにも導入いただくことができました。お客さまからも「これならば使えるね」という声をいただいております。エコ・ステーションが整備されている地域での使用が中心の場合は環境面・燃費面でより良い「プロボックスCNG専焼車」をお勧めしますが、弊社は来年度も引き続きバイフューエル車も積極的にPRしてまいりますので用途に応じて導入をご検討いただけますようお願いいたします。

「天然ガス自動車バイフューエル」の特徴

①航続距離の不安を解消

圧縮天然ガス(CNG)だけでなく、予備燃料としてガソリンも使用することにより航続距離が飛躍的に向上!!しかも、切り替え操作は室内のスイッチ一つでワンタッチ。

※プロボックスバイフューエルでの比較

車種	ガソリン(L)	CNG(m ³)	航続距離(km)
バイフューエル車	50	63L容器(12.6m ³)	790+210(10・15M)=1,000
CNG専焼車	—	88L容器(17.6m ³)	350(10・15Mカタログ値)
ガソリン車	50	—	790(10・15Mカタログ値)

②乱高下する燃料コストへの備え

燃料価格の高騰も珍しくない今日この頃。天然ガス価格は比較的安価で、安定的に推移するので優先的に天然ガスを使用することで燃料費のコスト削減にもつながります。また将来的には、世界中で開発され、供給されつつある、シェールガス(非在来型ガス)などによる燃料価格の更なる低減が期待されています。

③CO₂削減で社会貢献

クリーンなエネルギーである天然ガスを燃料として使用するため、走行時のCO₂も大幅に削減します。

H22年度に弊社管内でプロボックスバイフューエル車をご導入いただいたお客さま

- ・名古屋陸送(愛知県) …… 4台
 - ・小原建設(株)(愛知県) …… 1台
 - ・(株)中央理化(愛知県) …… 1台
 - ・大有建設(株)(愛知県) …… 3台
 - ・川北電気工業(株)(愛知県) …… 1台
 - ・中部配管(株)(愛知県) …… 1台
 - ・東邦ガステクノ(株)(愛知県) …… 3台
 - ・コムワークスエンジニアリング(株)(愛知県) 1台
 - ・(株)服部組(愛知県) …… 1台
 - ・(株)渡邊組(愛知県) …… 2台
 - ・JFEエンジニアリング(株)(愛知県) …… 1台
 - ・(株)明邦工業(愛知県) …… 1台
 - ・揖斐川工業運輸(株)(岐阜県) …… 1台
 - ・住友金属パイプエンジ(株)(愛知県) …… 1台
 - ・(株)山田組(愛知県) …… 1台
 - ・(株)大林組(愛知県) …… 1台
 - ・関興業(株)(愛知県) …… 1台
- (順不同、敬称略、納車予定を含む)



ユーザー紹介



株式会社齊藤設備巧建さまが 天然ガス・ガス工事工作車(2tトラック)を導入

株式会社齊藤設備巧建さま(三重県四日市市)が、天然ガス2tトラックいすゞエルフをベースとした、ガス工事工作車を導入されました。

「この車輛は通常のガス工事工作車ではありません。緊急時に対応できるように、ガス工事工作装置の他に、照明装置、発電機2基、AED(心臓救命装置)を設置しています。」(同社齋藤社長)

自動車ディーラによると、国内はもちろん、世界でも唯一の災害時等に対応が可能なガス工事工作車ではないかとのこと。



LEVOのカーボン・オフセット付きCNG車リースをご存知ですか？

(財)運輸低公害車普及機構(LEVO)が平成23年度新規にリースする全てのCNG車は、昨年同様にカーボン・オフセットが付加される見込みです。更に、カーボンオフセットを付加する費用については引き続きLEVO負担となるため、ユーザーの新たな負担は発生しません。

カーボン・オフセットとは、省エネ等の努力により削減することが困難なCO₂を他の場所で実現した排出削減・吸収量等(クレジット)で埋め合わせ(オフセット)することです。

この仕組みを取り入れたリースがLEVOのカーボン・オフセット付きリースです。

CNG車を導入することによるCO₂削減効果に加え、更なる削減を実現するために、LEVOがプロバイダー経由で海外等からCO₂クレジットを購入し、政府が管理する償却口座に付与することで、

CNG車のCO₂排出量を計算上ゼロないし大幅に削減するものです。

これによりユーザーは、国のCO₂削減目標達成のために貢献したことになります(図1参照)。

LEVOのカーボン・オフセット付CNG車には、環境省の認証基準に則った「カーボン・オフセット認証ラベル付きステッカー(図2)」及びLEVO独自の「カーボン・オフセット実績車両明示ステッカー(図3)」を貼付することができ、CNG車がCO₂削減に貢献している商品であるという点をアピールすることができます。今回のLEVOのCNG車リースでは、このような環境省の基準に則った認証を得た車両をご活用いただくこととなりますので、荷主の皆さま、更には広く一般の皆さまに、地球規模でのCO₂削減に貢献している企業であることをアピールできるなど、様々な効果を発揮できるものと考えられます。



図1：LEVOリースイメージ



図2：環境省認証ラベル



図3：LEVO認証ラベル

詳細は、以下のHPアドレスおよびLEVOへお問合せをお願いいたします。

<http://www.levo.or.jp/offset>

財団法人運輸低公害車普及機構

低公害車普及部
調査研究部企画室

電話：03-3359-9009 FAX：03-3353-5430
電話：03-3359-9008 FAX：03-3353-5431

今年度におけるエコ・ステーションの改修工事が完了しました!!

工事における営業停止期間中は、たいへんご迷惑をおかけしました。おかげをもちまして、無事工事も終了し、スタンド設備の信頼性も格段に向上しました。

今後とも天然ガス自動車の積極的普及、スタンド設備の信頼性向上に努めていく所存です。

また、スタンド設備に関して何かご意見がありましたら、何でもご連絡ください。



港明エコ・ステーション

〈今年度改修したエコ・ステーション〉

- エコ・ステーション北頭 12月完了 圧縮機の増設、計量器・POSの更新
- 港明エコ・ステーション 1月完了 圧縮機、計量器・POSの更新
- 桜田エコ・ステーション 1月完了 圧縮機の更新
- エコ・ステーション岐阜 2月完了 計量器・POSの更新
- エコ・ステーション徳川 3月完了 計量器・POSの更新

エコ・ステーションベニックスの名称を変更しました!

新名称 本郷エコ・ステーション

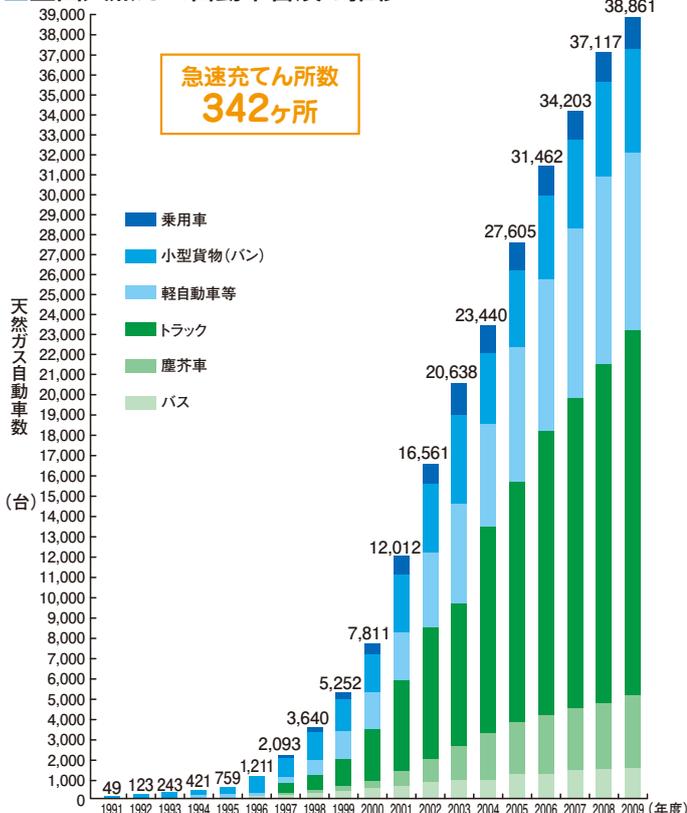
所在地

名古屋市名東区姫若町24

TEL 052-705-4401

営業時間 7:00 ~ 19:00

■全国天然ガス自動車普及の推移



■天然ガス自動車導入状況*

(平成22年9月末現在)

車種	北海道	東北圏	関東圏	東海・北陸圏 (内、東邦ガス管内)	近畿圏	中国・四国圏	九州圏	合計
軽自動車	131	100	2,652	1,807 (851)	2,645	462	881	8,678
乗用車	66	36	657	378 (243)	221	101	56	1,515
小型貨物(バン)	61	94	2,162	1,159 (906)	1,311	164	154	5,105
トラック	391	167	9,563	2,022 (1,533)	4,599	569	409	17,720
塵芥車	34	10	2,159	286 (193)	938	56	40	3,523
バス	18	25	804	188 (160)	374	59	27	1,495
フォークリフト等	1,211	197	54	9 (7)	88	0	28	1,587
合計	1,912	629	18,051	5,849 (3,893)	10,176	1,411	1,595	39,623

出典：日本ガス協会

* 導入台数は新規導入数の累積であり、実際の保有台数とは異なります。

お客さま通信

「NGV Information-2011 春号」をご覧くださいありがとうございます。今回はよりタイムリーな内容をお届けいたしましたがいかがでしたでしょうか。今年度も残り少なくなり、私達も今年度の総括と来年度に向けた活動計画を立案中です。次回号(2011 夏号)ではH23年度天然ガス自動車に対する公的補助制度や弊社導入応援制度をご紹介したいと考えております。公的補助制度については、現状(2/28現在)では、詳細未定のようなのですが、補助制度自体は継続される見込みです。引き続き天然ガス自動車の普及に対して皆様のご支援をいただけますようお願いいたします。なお、今回号の感想、次回号へのご要望・ご意見、金谷先生の本プレゼントへのご応募は下記のメールアドレスまでお願いします。

天然ガス自動車推進グループ共用メールアドレスはこちら G0820@tohogas.co.jp

天然ガス自動車に関するお問い合わせ

東邦ガス(株) 天然ガス自動車推進グループ
〒456-8511 名古屋市熱田区桜田町19-18

電話: 052-872-9356
FAX: 052-881-0008

